

## **一般社団法人 日本計量生物学会 試験統計家認定制度**

### **2018 年度責任試験統計家認定申請について**

責任試験統計家認定を希望する方は、2018 年 7 月 31 日（火）（当日消印有効）までに、申請書様式をダウンロードし、申請書類一式を下記の送付先に書留郵便またはレターパックでお送りください。

書類受付後、受付完了の連絡および認定審査料に関する案内メールをお送りいたしますので、認定審査料（3 万円）については、2018 年 8 月 31 日（金）までに、指定の口座に振り込み願います。

※振込手数料は申請者にてご負担願います。

※振込み人欄に「申請書受理番号」と「氏名（カタカナ）」を入力願います。

#### **送付先：**

〒112-8551 東京都文京区春日 1-13-27

中央大学理工学部人間総合理工学科生物統計学 大橋研究室

担当：栗原順子

※原則として申請書類は返却いたしません。

※申請書類に含まれるすべての情報は、審査以外の目的には使用しません。

#### **申請に関する問合せ先：**

日本計量生物学会試験統計家認定事務局

E-mail：nintei\_jbs@sinfonica.or.jp

### **認定要件（責任試験統計家）…詳細は審査基準を参照のこと**

#### 1) 本学会の正会員歴が 3 年以上あること

- ・正会員歴とは非法人学会および法人学会の両者における正会員歴を指す。
- ・正会員歴には賛助会員歴、学生会員歴、名誉会員歴は含まれない。
- ・申請時点で法人の正会員であり、連続して正会員歴 3 年を有することとする。ただし、会費の納付がなされていることを必須とする。すなわち、申請時点で 2015 年から 2017 年まで正会員として会費納付済であり、2018 年の正会員の会費を納付していること。

- 2) 本学会が定める講習会に参加していること（申請時点から過去3年以内）
  - ・受講証のコピーを添付すること。
  
- 3) 大学院修士クラス以上の統計の専門教育を受けるか、統計検定2級相当以上の能力を有すること
  - ・申請書類の学歴、学位、資格（統計検定）、必要に応じて統計科目履修歴、統計関連の研究歴、教育歴の欄に必要な内容を記載すること。
  - ・統計検定については合格証のコピーを添付すること。
  - ・なお、大学院修士クラス以上の統計の専門教育を受けたかどうかの判断は、学歴、学位、資格等の内容から総合的に判断する。
  
- 4) 10試験程度以上の臨床試験の実務経験（試験計画書・解析計画書作成、解析、報告書・論文作成、データモニタリング委員会委員等）を有すること
  - ・申請書類に、関与した臨床試験の一覧（2008年以降に終了、すなわち主たる解析の報告書作成または主たる解析の論文公表がなされたもの、30試験以内）を記載し、試験ごとに関与した責任、役割と関与の記録を記載する。
  - ・なお、論文は査読付きのものに限る。
  
- 5) 統計の方法論、臨床試験に関わる学会・論文発表を有し研究業績があること
  - ・申請書類に、学会・シンポジウムにおける生物統計学または臨床試験方法論に関する研究発表の一覧（2008年以降に発表がなされたもの、30件以内）、および生物統計学または臨床試験方法論に関する論文の一覧（公表時期は問わず、30件以内）を記載すること。
  - ・なお、論文は査読付きのものに限る。
  
- 6) 日本計量生物学会正会員、および参加した臨床試験の責任者など実務経験をよく知る者からの推薦があること
  - ・申請書類に、推薦者2名の推薦書（様式自由）を添付すること。

以上